I. 四季を通じて、また訪れたくなるまちづくり

1 観光と商工業の振興

観光産業の支援

產業観光課

390 千円

平成 21 年度に湯沢町を訪れた観光客の数は 430 万人を割り込み、全盛期の平成 4 年と比較すると半減しました。 しかしながら、観光産業が基幹産業であることに変わりはありません。主力であるスキー産業と四季型観光充実 強化のため、湯沢町観光協会と協力して各種事業、支援を行います。

《主な経費》

・こらっしゃい湯沢収穫祭負担金 1,000 千円 ▶毎年 10 月第 3 週日曜日に行われるこらっしゃい湯沢収穫祭を支援します。

・コンベンション誘致推進事業補助金 1,500 千円 ▶大規模な大会・会議等を誘致することにより、湯沢町の知名度の向上と 交流を通じた地域活力の創造を目的に、開催に伴う費用の一部を補助します。

・元気な観光地づくり推進事業補助金 5,500 千円

▶真に愛される観光地となることを目的に、町内の各団体等が行う誘客事業、 宣伝事業に対し補助を行います。

· 湯沢冬花火 3,000 千円

▶冬季シーズン、花火がゲレンデを幻想的空間へと変貌させます。

毎回趣向をこらした花火が湯沢の夜を彩ります。

・越後湯沢駅総合案内事業

5,480 千円

▶新潟県の補助金「ふるさと雇用再生特別基金事業補助金」を受けて、 越後湯沢駅構内にある観光案内所を支援します。

· 着地型旅行商品開発事業

10,128 千円

▶新潟県の補助金「ふるさと雇用再生特別基金事業補助金」を受けて、 着地型旅行商品(旅の目的地の人が企画・提案する観光商品)の開発を進めます。



新潟県の負担額 15,608 千円

湯沢町の負担額 10,610 千円

雪国観光圏

産業観光課

《主な経費》

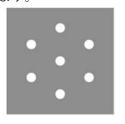
雪国観光圏事業負担金

2,010 千円

魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町、みなかみ町、栄村の7市町村を圏域として、一体的な観光圏で新たな展開をすることにより地域活性化を目指す、雪国観光圏事業を推進します。

《財源》

湯沢町の負担額 2,010 千円



雪国観光圈

uonuma minamiuonuma yuzawa tokamachi

湯沢町観光協会への補助金

産業観光課

《主な経費》

湯沢町観光協会運営費補助金岩沢町観光協会宣伝業務補助金20,000 千円20,050 千円

《財源》

負扣金

従来、町が行っていた観光宣伝業務を大幅に湯沢町 観光協会へ委託することになりました。民間の柔軟 かつ自由な発想で、視点を変えた観光宣伝及びパンフ レット作成等が行われることを狙いとしています。

《財源》

湯沢町の負担額

46,050 千円



越後湯沢秋桜マラソン大会

產業観光課

《主な経費》

秋桜マラソン大会補助金

5,000 千円

10回目の記念大会となる「越後湯沢秋桜ハーフマラソン」を支援します。昨年は3,200人を超える参加がありました。湯沢の秋の風景を満喫できるこの大会は、ランニングブームとあいまって、毎年参加者数が増えています。

《財源》

湯沢町の負担額

5,000 千円



観光施設管理費

産業観光課

登山道の維持管理、案内看板等の設置撤去等、観光施設管理にかかる費用を計上しています。また、大源太キャニオン青少年旅行村や、山鳥原公園の指定管理料も計上されています。

《主な経費》

光熱水費	484 千円
修繕料	930 千円
清掃・草刈	3,162 千円
登山道整備	1,375 千円
大源太キャンプ場指定管理料	3,400 千円
山鳥原公園指定管理料	4,000 千円
月夜野IC看板撤去	920 千円

《財源》

財産貸付収入	700 千円
負担金	50 千円
湯沢町の負担額	13,521 千円

大源太湖希望大橋トイレ建替

產業観光課

《主な経費》

大源太湖希望大橋トイレ建替

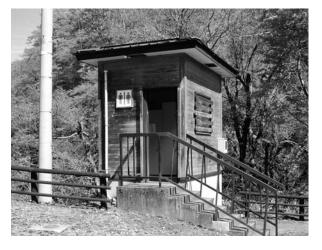
10,000 千円

新緑や紅葉の季節に大変賑わう大源太湖畔のトイレを建て替えます。車いすの方もご利用いただけるような設計を予定しています。

《財源》

湯沢町の負担額

10,000 千円



トレッキングコース再整備

産業観光課

《主な経費》

トレッキングコース再整備

1,382 千円

全国の皆さまからいただいた"ふるさと納税"の一部を活用し、観光客の皆様が湯沢の自然を満喫できるよう、トレッキングコースの再整備を行います。看板や道標等の補修を予定しています。

《財源》

湯沢こころのふるさと基金

1,382 千円



事業用施設リフォーム支援産業観光課

《主な経費》

事業用施設リフォーム補助金

5,000 千円

町内の建築関連業者を利用し、自己所有事業用施設 の改修及び拡充等を行なう事業者の方々に費用の一 部を補助しています。事業用施設の修繕、補修、改築、 増築、模様替え、設備改善等ができます。

《財源》

湯沢町の負担額

5,000 千円

商工振興費 産業観光課

《主な経費》

・信用保証料補給金

3,000 千円

▶国の「緊急保証制度」で指定した業種に属する事業を行う湯沢町内の中小企業者が借り入れを行うにあたり、信用保証料の補給を行います。

・湯沢町商工会運営費補助金

4,500 千円

・地方産業育成資金

45,000 千円

《財源》

新潟県の負担額

15,000 千円

償還元金

30,000 千円

湯沢町の負担額

7,500 千円

公衆浴場費

産業観光課

町内にある5つの町営共同浴場に関する経費を計上しています。運営は「一般財団法人湯沢町総合管理公社」を指定管理者としていますが、指定管理者の運営に起因しない事由で大幅な減少や経費の増大による損失が生じた場合には、指定管理料を払う契約を結んでいます。

今年度実施する工事の予定

駒子の湯 ボイ

ボイラー取替・シャワー水栓取替

岩の湯 昇温管熱交換機取替・給湯配管等取替

街道の湯

トイレ洋式化

宿場の湯 浅井戸ポンプ取替

《主な経費》

修繕料	470 千円
建物災害共済掛金	757 千円
土地借上料	3,395 千円
浴場修繕工事費	5,000 千円

《財源》

負担金4,395 千円湯沢町の負担額5,227 千円

2 三俣地区の地域振興

三俣地域振興対策費

地域整備課

ダム建設計画中止後の三俣地域の振興対策として下水道等の社会基盤整備と地域振興策を実施します。今年度 予定されている事業は、以下のとおりです。

《主な経費》

三俣地域振興対策事業 176,000 千円

- ・下排水路整備
 - ▶下水道網整備のため、下排水路を敷設します。
- ・道の駅整備
 - ▶街道の湯の隣接地に地域情報交流センターを建設し、地域情報の発信施設として新たな地域の観光拠点を目指します。
 平成 23 年 11 月オープン予定です。
- ・足湯整備
 - ▶道の駅内に足湯を作ります。
- ・温泉管移設
 - ▶下排水路敷設にあたり、既に埋設されている温泉管を移動しなくてはならない場合がありますので、そのための予算です。
- ・住宅等修景整備補助金
 - ▶歴史を生かし、自然と調和した統一性のある街なみ空間形成のための 補助金です。国1/3、町1/3、自己負担1/3の負担割合で事業が行われます。



《財源》

国の負担額 63,700 千円 新潟県の負担額 12,000 千円 湯沢町の負担額 100,300 千円

Ⅱ. 働きがいのある活力あふれるまちづくり

1 定住·交流促進事業

湯沢ぐらしの発行

産業観光課

《主な経費》

湯沢ぐらし制作

2,183 千円

湯沢町では都市の自宅と湯沢を行ったり来たりするライフスタイル「二地域居住」をお勧めしています。田舎暮らしに憧れていてもなかなか移住には踏み切れません。けれど、ご都合に合わせ行ったり来たりなら、心地よい田舎暮らしが満喫できます。無理をしない田舎暮らし、良いとこどりの二地域居住を推進します。既に、たくさんの方が湯沢での二地域居住を楽しまれています。移住をされた方、二地域居住をしている方向けの、季刊情報誌「湯沢ぐらし」を発行しています。

《財源》

湯沢こころのふるさと基金 160 千円

湯沢町の負担額 2,023 千円

2 企業誘致の推進

企業誘致

総務課

湯沢町は観光産業の低迷から、あらゆる業種において経済活動が落ち込み、新たな産業の創出が喫緊の課題となっています。平成23年4月より町独自支援策の企業誘致支援要綱を定めるとともに、新潟県、南魚沼市と共同で作成した南魚沼地域産業立地計画により、企業支援体制を整えました。今後、町長によるトップセールスを始め、その実現に向け進めていきます。そのための旅費や消耗品費、郵送費、有料道路通行料を計上しています。

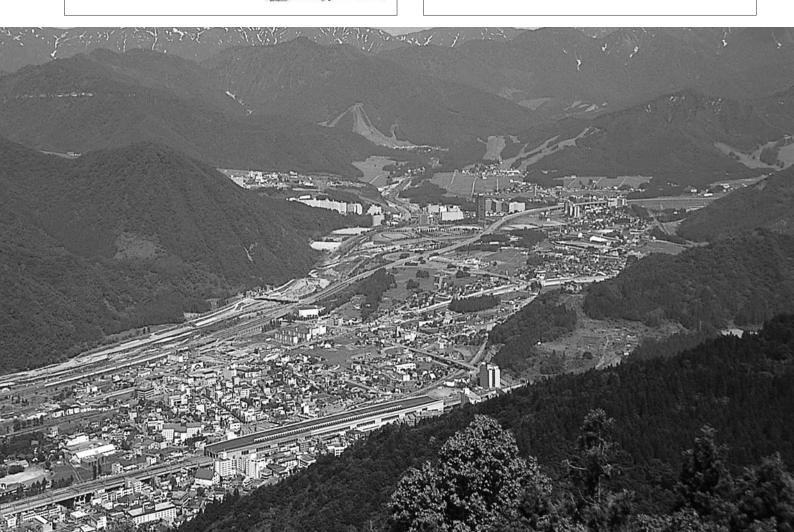
《主な経費》

旅費140 千円消耗品費20 千円通信運搬費5 千円有料道路通行料15 千円

《財源》

湯沢町の負担額

180 千円



3 農林水産業の振興

農業委員会費

產業観光課

農業委員会とは、地方自治法、農業委員会に関する 法律に基づいて市町村に設置されるもので、法律の定 めるところにより、自作農の創設及び維持、農地等の 利用関係の調整、農地の交換分合その他農地に関する 事務を行います。

《主な経費》

農業委員会委員報酬	2,513 千円
農家台帳システム利用料	630 千円

《財源》

新潟県の負担額	1,761 千円
受託事業収入	113 千円
湯沢町の負担額	1,269 千円

中山間地域直接支払制度

產業観光課

《主な経費》

中山間地域直接支払交付金

6,807 千円

中山間地域とは平野の外縁部から山間地を指します。農業生産条件が不利な状況にある中山間地域等における農業生産の維持を図りながら、多面的機能を確保するために導入されたのが、中山間地域等直接支払制度です。湯沢町では主に添名、滝ノ又、原地区が対象となっています。

《財源》

新潟県の負担額	5,100 千円
湯沢町の負担額	1,707 千円

農作物被害防除事業

產業観光課

昨秋は全国的に猿や猪などが出没し、農作物に被害が出ました。湯沢町においても農作物の被害が多発しており、前年度より予算を増額し計上しています。

《主な経費》

被害防止のための巡回等	1,259 千円
有害鳥獣駆除	402 千円
罠・檻等購入	745 千円

《財源》

新潟県の負担額	1,000 千円
湯沢町の負担額	1,406 千円



水田営農活性化対策費

産業観光課

水田の総合的利活用を推進し、自給率向上を目指す とともに、水田のもつ他面的機能の維持を図ります。 また、湯沢町に適した農作物を推奨し、地域ブランド の育成も推進していきます。

《主な経費》

湯沢町水田農業推進協議会補助金	160 千円
水田農業推進対策事業補助金	2,000 千円

《財源》

新潟県の負担額	280 千円
湯沢町の負担額	1,880 千円

花の郷運営費

產業観光課

旭原にある「陶芸工房旭窯」、その周辺に菜の花、 秋桜を植栽して作る「花の郷」に関する費用を計上し ています。「花の郷」については事業の見直しを図り、 植栽面積を減らしました。

《主な経費》

花の郷植栽管理	2,520 千円
陶芸工房旭窯運営	3,100 千円
土地借上料等	5,256 千円

《財源》

使用料	2,800 千円
湯沢町の負担額	8,076 千円



体験工房大源太運営費

産業観光課

平成 16 年にオープンした「体験工房大源太」では、 そば打ちやあんぼ作りなど、昔ながらの体験ができま す。観光客だけでなく、町民の皆さんもぜひ挑戦して みましょう。

《主な経費》

指定管理料	4,000 千円
修繕料	400 千円

《財源》

湯沢町の負担額 4,400 千円



町有林費 産業観光課

地球環境を考えたとき、森林の果たす役割は大変重要です。湯沢町においても町有林は貴重な財産であると同時に、土地の保全や水資源の涵養用公益的機能を保持していく上にも重要であり、今後も適正な管理に努めていきます。

《主な経費》

- ・森林管理・環境保全直接支援事業 2,400 千円
 - ▶森林作業道の開設及び森林情報の収集、森林の現況調査、 境界確認、施業提案書の作成・森林所有者の合意形成等の 活動を支援します。
- · 分収造林事業 2,700 千円
 - ▶造林者、費用負担者が一体となり植栽から伐採まで行い、 伐採時に収益を一定の割合で分収するものです。

《財源》

新潟県の負担額	1,200 千円
受託事業収入	2,700 千円
湯沢町の負担額	1,200 千円



Ⅲ. 安心して自分らしく暮らせるまちづくり

1 社会福祉

民生委員費健康福祉課

民生委員の活動にかかる予算を計上しています。

《主な経費》 民生委員報償 1,917 千円

《財源》 湯沢町の負担額 1,917 千円

民生委員とは?

地域住民の福祉向上のための 相談、指導、調査などの自主的 な活動や、福祉事務所などへの 協力活動を行う方のことです。 職務は、地域住民の生活状態を 把握し、要保護者の相談に応じ、 その自立更生を援助すること、 福祉事務所その他の関係行政機 関の業務に協力すること、社会 福祉施設と密接に連絡し、その 機能を助けることなどです。厚 生労働大臣が委嘱し、大臣の定 める基準に従い、指導訓練を受 けなければなりません。現在湯 沢町では25名の方が委嘱され ています。



社会福祉総務管理費

健康福祉課

総務費として、社会福祉全般にかかる予算(事務費等)を計上しています。今年度は、湯沢町障がい者計画・障がい福祉計画策定委員会を開催(3回)します。

《主な経費》

委員8名の報償・交通費等	115 千円
職員旅費	89 千円
職員駐車場借上料	840 千円
複写機使用料	960 千円
消耗品費・燃料費・自動車保険料等	340 千円

《財源》

新潟県の負担額	12 千円
財産運用収入	130 千円
湯沢町の負担額	2,202 千円

老人福祉活動費

健康福祉課

敬老会、高齢者運動会の開催にかかる予算を計上しています。

《主な経費》

敬老祝金	763 千円
消耗品費	312 千円
お膳代	1,134 千円
送迎バス運転	951 千円
会場・備品借上料	409 千円

《財源》

湯沢町の負担額 3,569 千円

高齢者生活支援事業費

健康福祉課

高齢者の生活を支援する事業を行います。

《主な経費》

心配ごと相談 350 千円

寝具類等洗濯乾燥消毒サービス

高齢者向け住宅整備補助金

1,450 千円

225 千円

介護用品支給2,880 千円緊急通報体制等整備2,520 千円高齢者世帯等住宅除雪援助1,980 千円

▶住み慣れた自宅で安心して自立した生活を送れるよう、住宅改造費の一部を補助します。

老人医療費助成 285 千円

《財源》

負担金10 千円新潟県の負担額259 千円湯沢町の負担額9,421 千円

老人施設等入所費

健康福祉課

養護老人ホーム魚沼荘に入所している方の費用を 負担しています。

《主な経費》

魚沼荘措置費 11,783 千円

《財源》

負担金2,284 千円湯沢町の負担額9,499 千円

やすらぎ荘管理費

健康福祉課

やすらぎ荘の管理にかかる予算を計上しています。

《主な経費》

光熱水費386 千円土地借上料464 千円エアコン購入100 千円

《財源》

使用料 63 千円 湯沢町の負担額 887 千円

高齢者団体等助成費

健康福祉課

各種高齢者団体への負担金等を計上しています。

《主な経費》

養護老人ホーム魚沼荘運営業務 5,761 千円

▶南魚沼市に委託しています。

魚沼地域特別養護老人ホーム組合(八色園)負担金

6,269 千円

▶主に建設費の償還金です。

南魚沼シルバー人材センター負担金 2,323 千円 老人クラブ活動補助金 1,003 千円

南魚沼福祉会補助金 9,764 千円

▶みなみ園、まいこ園、ゆのさと園の建設費の償還金です。

《財源》

新潟県の負担金 563 千円 湯沢町の負担金 24,557 千円

2 障がい者施策

障がい者生活支援事業費

健康福祉課

障がい者の生活を支援するための予算を計上しています。

《主な経費》

重度心身障がい者医療費助成16.114 千円障がい者タクシー利用券980 千円精神障がい者医療費助成3.036 千円精神障がい者通院交通費助成930 千円特定疾患者交通費助成702 千円小出養護学校スクールバス負担金792 千円障がい者向け住宅整備補助金375 千円

《財源》

新潟県の負担金 湯沢町の負担金 8,243 千円 34,686 千円

障がい者自立支援事業費

健康福祉課

障がい者自立支援法のもと、障がい者とその家族の地域生活を支援し、障がい者の自立と社会参加の促進を図る事業の予算を計上しています。

《主な経費》

移動支援事業 832 千円 日中一時支援事業 369 千円 地域活動支援センター事業及び相談支援事業

5,763 千円 更生医療給付費 1,800 千円 補装具給付費 1,800 千円 日常生活用具給付等事業 982 千円 社会参加促進事業 400 千円 介護給付費 46,429 千円

▶居宅介護、生活支援等

訓練等給付費 31,342 千円

《財源》

国の負担額 44,543 千円 新潟県の負担額 24,229 千円 湯沢町の負担額 20,945 千円

障がい者団体等助成費

健康福祉課

各種団体に対しての補助金、負担金を計上しています。

《主な経費》

無沼更生園・魚沼学園負担金 3,531 千円 湯沢町社会福祉協議会運営費補助金 28,000 千円 魚沼地域福祉会(やいろの里)建設費償還金

291 千円

南魚沼地域福祉会

(まきはたの里、魚野の家)建設費償還金

1,463 千円

雪国ボラントピア(マイトーラ)建設費償還金

136 千円

《財源》

湯沢町の負担額 33,421 千円



3 介護保険事業

介護保険事業費

健康福祉課

平成 12 年 4 月からはじまった「介護保険制度」は、介護が必要な方が保険制度を使って必要なサービスを利用できるように、40 歳以上の全ての人が保険料を出し合い、お互いに支え合っていく制度です。

《主な経費》

認知症ケア総合推進事業

1,083 千円

▶認知症への早期対応(予防・早期発見・ケア等)を行うマンパワー育成や拠点等の「地域資源」をネットワーク化し、相互に連携しながら有効な支援を行う体制を構築します。

介護保険特別会計繰出金

132,309 千円

《財源》

国の負担額 1,082 千円 新潟県の負担額 159 千円 湯沢町の負担額 132,151 千円

介護保険特別会計は、町の一般会計とは別の会計をつくり独立して管理運営しています。支出では、加入者が介護サービスを受けた時に支払われる保険給付費のほか、要介護状態になることを予防するための地域支援事業などの費用を計上しています。収入では、加入者から納めていただく保険料や、国、新潟県、湯沢町の各負担額、基金からの繰入金等を計上しています。

4 健康づくり事業

保健衛生総務管理費

健康福祉課

総務費として、保健衛生全般にかかる予算(事務費 等)を計上しています。

《主な経費》

休日救急診療所業務 2,406 千円

▶南魚沼市に委託しています。

システム保守200 千円湯沢町食生活改善推進協議会補助金180 千円

《財源》

新潟県の負担額 37 千円 湯沢町の負担額 2,749 千円



健康づくり推進費

健康福祉課

平成21年度からこころの健康づくり事業を進めています。

《主な経費》

栄養士賃金56 千円講師等報償521 千円消耗品費360 千円備品50 千円

《財源》

新潟県の負担額869 千円雑入45 千円湯沢町の負担額73 千円



総合福祉センター等管理費

健康福祉課

健康福祉課や社会福祉協議会の事務室がある、湯沢 町総合福祉センターの管理費を計上しています。

《主な経費》

光熱水費1,056 千円施設保守点検、清掃、警備2,314 千円維持費負担金9,282 千円

《財源》

負担金等3,195 千円湯沢町の負担額9,457 千円



健康増進施設管理費

健康福祉課

湯沢町健康増進施設の管理費を計上しています。 温水健康体操教室で使うプールや人間ドック、健康診 断を行う施設があります。

《主な経費》

温泉使用料1,920 千円施設保守点検、窓口業務、警備2,226 千円維持費負担金3,499 千円

《財源》

使用料634 千円湯沢町の負担額7,011 千円



5 予防接種事業

予防接種事業

健康福祉課

予防接種にかかる予算を計上しています。平成 22 年度から子宮頸がん予防接種を開始し、平成 23 年度はヒブワクチン、小児用肺炎球菌予防接種を新たに実施します。

《主な経費》

乳児予防接種 6,146 千円♪ポリオ・BCG・麻しん・風しん・日本脳炎高齢者インフルエンザ 3,057 千円子宮頸がんワクチン 3,374 千円

▶対象:中1、高2、高3の女子

ヒブワクチン 2,940 千円

▶対象:生後2か月~4歳

小児用肺炎球菌ワクチン 4,429 千円

▶対象:生後2か月~4歳

《財源》

新潟県の負担額 4,979 千円 湯沢町の負担額 14,967 千円

う蝕予防費

健康福祉課

こどもの虫歯予防のための予算を計上しています。

《主な経費》

歯科衛生士賃金181 千円歯科健康診査486 千円消耗品費188 千円

《財源》

新潟県の負担額 146 千円 湯沢町の負担額 709 千円



6 がん検診の受診率向上

検診事業

健康福祉課

病気の早期発見、早期治療のため各種健康診査を行います。平成21年度から女性特有のがん検診無料化を実施しているほか、平成23年度から働く世代のがん検診無料化を行い、早期発見を図ります。

※無料化対象年齢(H 23.3.31 現在年齢)

- ●女性特有のがん検診
 - ・子宮頸がん 20歳・25歳・30歳・35歳・40歳
 - ・乳がん45歳・50歳・55歳・60歳
- ●働く世代のがん検診
 - ・大腸がん、胃がん

40 歳・45 歳・50 歳・55 歳 60 歳

《主な経費》

各種検診等 14,351 千円

《財源》

負担金2,487 千円国の負担額623 千円新潟県の負担額1,270 千円湯沢町の負担額9,971 千円

7 病院事業

病院事業

健康福祉課

町立湯沢病院(湯沢町保健医療センター)は、平成14年8月に開院し、公益社団法人地域医療振興協会が指定管理者として運営を行っています。高額な施設修繕や医療機器の購入などは、原則として町の予算で行いますが、診療による収入や医師や看護師などへの給与の支払いなどは指定管理者の予算で行われます。湯沢町保健医療センターは、病院、健康増進施設(人間ドックと温泉、温水プール)、町の総合福祉センターが一体となっており、健康に関するいろいろな面で住民の方々に利用していただいています。

病院は90床のベッドを持つ町内唯一の病院で、かかりつけ医として外来・入院診療、出張診療、訪問診療を行い、また観光地である湯沢町の初期救急を担っています。保健分野では、町の各種検診、予防接種、健康教室、学校保健などに参加しています。福祉分野では、療養病棟での入院医療だけでなく、地域のケア会議などに出席いただき、連携をとっています。

《主な経費》

病院事業会計補助金 120,000 千円

《財源》

湯沢町の負担額 120,000 千円



8 国民健康保険事業

国民健康保険事業費

健康福祉課

国保は、地域に住む人たちがお金(保険税)を出し合い、医療費にあて、お互いを助け合おうという目的から生まれた相互扶助の制度です。

我が国の医療保険は大きく分けて、会社員の健康保険や公務員の共済組合など勤め人が加入する職域保険と、地域住民が加入する国民健康保険の二つから成り立っています。職場の健康保険に加入していない方(生活保護を受けている人は除く)は国保に加入しなければなりません。

《主な経費》

国民健康保険特別会計繰出金 81,346 千円

《財源》

国の負担額 3,108 千円 新潟県の負担額 23,589 千円 湯沢町の負担額 54,649 千円

国民健康保険特別会計は、町の一般会計とは別の会計を作り、独立して管理運営しています。支出では、加入者が病院にかかったときに支払われる医療費のほか、40歳から74歳を対象とした特定健康診査と、特定保健指導のための経費などを計上しています。また、出産一時金や人間ドックに対する助成金も計上しています。平成23年度は収入の不足による保険税の上昇を緩和するため、一般会計から通常分の他に19,878千円の繰入を行っています。

9 後期高齢者医療事業

後期高齢者医療事業費

健康福祉課

高齢者の適切な医療の確保を目的とし、平成20年度から制度が始まりました。75歳以上の人(一定の障がいのある方は65歳以上)は、後期高齢者医療保険に加入することとなります。

《主な経費》

後期高齢者健康診査費 3,614 千円 新潟県後期高齢者医療広域連合負担金 76,929 千円 後期高齢者医療特別会計繰出金 20,930 千円

《財源》

新潟県の負担額13,277 千円受託事業収入2,317 千円湯沢町の負担額85,879 千円

後期高齢者医療特別会計は、町の一般会計とは別の会計を作り、独立して管理運営しています。収入では加入者から納めていただく保険料や、制度を安定的に運営するための一般会計からの繰入金等を、支出では新潟県後期高齢者医療広域連合へ支払う納付金や徴収に係る経費等を計上しています。

10 子育て支援の充実

母子健康事業費

健康福祉課

次世代を担うこどもたちの発育支援のため、健康診断や医療費助成を行います。また、妊娠中の健康診査や不妊 治療医療費の助成を行う予算を計上しています。

《主な経費》

乳幼児対象 ・3か月から3歳3か月までの乳幼児を対象とした健康診査

345 千円

・出生日から満1歳までの乳幼児にかかる医療費の助成

153 千円

・助産師、保健師、栄養士による家庭訪問相談

83 千円

こども対象 満1歳になる月の翌月初日から12歳(中学校入学前)までのこどもにかかる医療費の助成

11,026 千円

妊産婦対象 ・妊娠してから出産するまでの健康診査

4,084 千円

・妊娠証明を受けた日の翌日から出産した月の翌月末までにかかる医療費の助成

1,300 千円

不妊治療 不妊治療にかかる費用の助成

600 千円

《財源》

国の負担額 50 千円 新潟県の負担額 3,667 千円 湯沢町の負担額 13,874 千円

児童福祉総務費

町民課

総務費として、児童福祉全般にかかる予算を計上しています。

《主な経費》

保育士研修費	140 千円
自動車維持管理費	133 千円
保育料システム使用料	252 千円

《財源》

保育料督促手数料	1千円
国の負担額	10 千円
湯沢町の負担額	514 千円



子育て支援センター費

町民課

中央保育園に併設されており、子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を行う子育て支援センターの運営にかかる予算を計上しています。子育て家庭に対する相談指導及びサークル等への支援並びに地域の保育ニーズに応じ、各保育園間の連携を図るなど、子育て中のお父さん、お母さんを応援します。

《主な経費》

保育士賃金	1,996 千円
講師報償	120 千円
自動車維持管理費	236 千円
会場借上料	36 千円
ファミリーサポートセンター保険料	62 壬円

《財源》

国の負担額 900 千円 湯沢町の負担額 1,550 千円

湯沢児童クラブ運営費

町民課

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学1年 生から3年生の児童を対象に、健全な遊びや生活の場 を提供し、また、仕事を持って働いている人達が安心 して定住できるよう支援するため、放課後児童健全育 成事業(学童保育)を湯沢小学校内で実施しています。

対象・湯沢町に住所を有している小学1年生から

3年生

・学校の下校時または休校日等の昼間に就労 等により家庭に保護者のいない児童

※原則として、年間を通じて利用する方

《主な経費》

指導員賃金4,940 千円教材費75 千円送迎車両運転495 千円テレビ購入100 千円

《財源》

利用者負担額 1,848 千円 新潟県の負担額 1,717 千円 湯沢町の負担額 2,045 千円

保育園運営費

町民課

町内に5か所ある保育園の運営費を計上しています。

《主な経費》

下表のとおり

《財源》

保育料51,823 千円国の負担額800 千円保育士給食費徴収金2,700 千円湯沢町の負担額34,425 千円



単位:人・千円

						一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
	神立保育園	土樽保育園	中央保育園	湯沢保育園	浅貝保育園	備考
H23.4.1 現在の入園児童数	43	61	61	37	5	
非常勤保育士・調理員・用務員 通園バス添乗員等賃金	10,708	11,091	10,798	8,355	3,181	
光熱水費	1,999	2,316	2,290	2,044	966	
教材費	399	532	581	341	60	
賄材料費	3,543	4,473	4,995	3,195	858	
健康診断	123	162	176	103	15	
バス運転、清掃、警備 各種施設等保守点検費	4,306	1,269	1,597	1,402	981	神立は通園バス運行
借上料(タクシー、土地)	272	427	2,323	323	2,118	中央、浅貝は通園 タクシー運行
負担金、補助金	16	1,159	18	17	9	土樽は路線バスを 通園に利用。定期 券を支給。

児童遊園費

町民課

石白、宮林、原、古野観音様、松川にある児童遊園 の維持管理費等を計上しています。

《主な経費》

光熱水費50 千円修繕料200 千円土地借上料782 千円

《財源》

湯沢町の負担額 1,032 千円



ひとり親家庭等医療費

町民課

ひとり親家庭等(母子父子家庭又は両親がいない児童と児童を養育している方)の医療費を軽減し、保健及び福祉の向上を図ります(18歳到達の年度末まで)。

《主な経費》

ひとり親家庭等医療費助成 3,584 千円

《財源》

新潟県の負担額 1,792 千円 湯沢町の負担額 1,792 千円



子ども手当費

町民課

子ども手当は、次代の社会を担う子どもの健やかな 育ちを社会全体で応援するために親等に支給するもの です。支給対象は満 15 歳以後の最初の 3 月 31 日まで の間にある子どもです。

《主な経費》

システム使用料・改修費 252 千円 子ども手当 144,760 千円

《財源》

国の負担額 115,398 千円 新潟県の負担額 14,780 千円 湯沢町の負担額 14,834 千円

